

全国盲ろう教育研究会 第20回研究協議会のご案内

主催：全国盲ろう教育研究会

会長：中澤 恵江

(国立特別支援教育総合研究所名誉所員)

共催：独立行政法人国立特別支援教育総合研究所

平素は、当研究会活動へのご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

視覚と聴覚の両方に障害を併せ有する「盲ろう児・者」の教育及び福祉に関わる多様な事柄を研究し、その向上に寄与することを目的として2003年に発足した当研究会は、盲ろう教育にかかわる学校の教職員だけではなく、盲ろう当事者、盲ろう児・者の家族、研究者、療育・福祉・医療等関係する諸機関や諸団体のみならず、様々な立場の方々のご協力とご支援の下、毎年度、研究協議会を実施し、今回、第20回を迎えることとなりました。

第20回という節目になる今年度の研究協議会は、今日までの盲ろう教育の成果を教育実践報告や各地の取組を通して共有するとともに、様々な立場の方からの問題意識や提言等を通して、盲ろう教育の今後の取組の課題を共有できればと考えております。

つきましては、下記のとおり、新型コロナウイルス感染の状況を鑑みてのオンラインによる第20回研究協議会について、ご案内申し上げます。

1. 期 日 2022年(令和4年)8月6日(土)10:00~16:00

2. 内 容 実践報告Ⅰ

「弱視難聴児童の実態把握から指導内容を検討し、実践につなげる」

筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 佐々木 望美 氏

実践報告Ⅱ

「新潟市で福祉就労するSさんの社会生活」

社会福祉法人新潟地区手をつなぐ育成会 あすなろ福祉園生活支援員

(前新潟県立新潟盲学校教諭) 上田 淳一 氏

リレートーク(各地域、団体、学校等からの近況報告)

シンポジウム「盲ろう教育の現状と課題を踏まえて、今共有したいこと」

シンポジスト:青木 隆一 氏(千葉県立千葉盲学校長)

上峯 忍 氏(鹿児島県立出水養護学校教諭)

井本千香子氏(盲ろう児と家族の会ふうわ会長)

亀井 笑 氏(筑波大学附属視覚特別支援学校教諭)

3. 開催方法 Zoomによるオンライン開催

※ 今回のオンライン配信には、Zoom というソフトを使用します。開催当日までにお使いのパソコンや携帯端末などにインストール(無料版)してください。

4. 参加費 1,000 円(情報保障代を含む)

※ 情報保障代は、全体通訳等を通じて、本会に集った全ての参加者が等しく十分な情報を保障されるために用いられる経費の一部に充てさせていただきます。

※ オンライン配信に要する通信料等は、各自の負担となりますので、ご了解ください。

5. 申し込み方法

下記のURLもしくはQRコードから、Googleフォームにてお申し込みください。

<https://forms.gle/kXa49jqm6oRufTRK9>

QRコード



※ 当研究会ホームページからも Google フォームを開くことができます。

※ Google フォームにての申し込みが難しい場合は、メールにてご連絡ください。

入金を確認した後、開催日の3日程前に、Zoom 会議の招待状を参加者の皆様のメールアドレスにお送りします。招待状で会議に直接入ることのできるURLやID・パスワードなどをお知らせしますので、その情報を基にご参加下さい。

6. 申し込み・入金締め切り

2022年7月29日(土)

必ず期限までにお申し込み・入金ください。

7. 振込・振替先

下記のいずれかで、振込または振替をお願いいたします。なお、会員の方は、参加費と同時に年会費をご入金いただくことが可能です。また、新規入会希望の方は、入会申込書を送付の上、年会費をお振込いただきますようお願いいたします。

○ みずほ銀行 本郷支店

口座番号 普通預金 8062806

名義 全国盲ろう教育研究会会計 柴崎 美穂

(ゼンコクモウロウキョウイクケンキョウカクイ シバ サキ ミホ)

○ ゆうちょ銀行

口座番号 00100-6-484136

加入者名 全国盲ろう教育研究会

8. 日程

○ 受付 9:20~9:55
各自、Zoom に接続し、入室ください。

○ 開会式 10:00~10:10

○ 実践報告 10:10~12:10

実践報告Ⅰ

「弱視難聴児童の実態把握から指導内容を検討し、実践につなげる」

筑波大学附属視覚特別支援学校教諭 佐々木 望美 氏

視覚と聴覚の活用の様子と発達段階等を踏まえて、つけたい力・伸ばしたい力を明らかにして、双方向のコミュニケーションと実感を伴ったことばや概念を育てている実践の様子を報告いただきます。

実践報告Ⅱ

「新潟市で福祉就労するSさんの社会生活」

社会福祉法人 新潟地区手をつなぐ育成会 あすなろ福祉園生活支援員
(前新潟県立新潟盲学校教諭) 上田 淳一 氏

Sさんが学校を卒業後、社会人としてどのような生活を送っているのか、学校で得た力がどのように活かされているのか、そして、どのような課題があるのか、日々の生活の様子を報告いただきながら、共に考えていきたいと思ひます。

○ リレートーク 13:00~13:50
各地域、団体、学校等からの近況報告

○ シンポジウム 14:00~15:30

「盲ろう教育の現状と課題を踏まえて、今共有したいこと」

シンポジスト: 青木 隆一 氏(千葉県立千葉盲学校校長)

上峯 忍 氏(鹿児島県立出水養護学校教諭)

井本千香子氏(盲ろう児と家族の会ふうわ会長)

亀井 笑 氏(筑波大学附属視覚特別支援学校教諭)

上峯氏には教育現場で盲ろう児の指導に当たる中で、悩み考えたことや実践の中で学んだこと等を、井本氏には保護者の立場で望むことやねがい等を、そして、亀井氏には、アメリカとオランダの盲ろう教育の実践から学んだことや日本が学ぶべきことを、また、文部科学省、教育委員会の立場で教育行政に関わられた経験のある青木氏には、盲ろう教育を取り巻く施策をどのように考えてきたのか、教員研修のあり方等を語っていただきます。これらの問題提起とディスカッションの中で、成果と課題を明らかにし、その課題へのアプローチを共有していきたいと思ひます。

○ 閉会式 15:40~16:00

9. 備考

- ・ 全体通訳として、パソコン要約筆記による情報保障を用意いたします。個人々人への通訳につきましても、各自で体制を準備くださるようお願いいたします。なお、点字使用の盲ろう当事者は、パソコン要約筆記の文字を点字ディスプレイで読むことができる環境を設定することができます。詳しくは、お問い合わせください。
- ・ リレートークでは、各地域や団体、学校等からの近況報告をいただく予定です。盲ろうに関する全国各地からの多様な報告を持ち合い、交流できるような場にしたいと思います。
- ・ Zoom 会議の招待状をメールにてお送りする際に、参加費の領収証も送付いたします。領収書の宛先が所属先等の方は、申込書連絡事項欄にその旨明記してください。なお、恐れ入りますが、返金はできませんので、予めご了承ください。
- ・ 参加するために必要な機材は、インターネットに接続しているパソコン（ウインドウズやマック）や iPad、iPhone、アンドロイド系スマートフォン、カメラ・マイク（既にお使いのパソコンにカメラやマイクがついている場合はそのままご使用できます。）となります。
- ・ 今回のオンライン配信には、Zoom というソフトを使用します。お使いのパソコンや携帯端末などにインストールして下さい。なお、参加者の皆様がソフトのライセンスを購入する必要はありません。無料版をインストールしていただければ大丈夫です。
- ・ Zoom 接続等に不安をお持ちの方を対象に、事前に接続テストや簡単な操作方法などの確認のための機会を設けたいと思っています。以下の日程で行いますので、ご希望の方は、申込書連絡事項欄にその旨を記載ください。

7月30日（土） 17:00～17:30

7月31日（日） 13:00～13:30

不明な点などございましたら、以下の事務局までお問い合わせください。

【事務局】 全国盲ろう教育研究会事務局

TEL:03(3943)5421

e-mail: mouroujimukyoku@gmail.com

令和3年度文部科学省委託事業「特別支援教育に関する実践研究充実事業」（盲ろう児に対する指導の充実）【受託機関：筑波大学附属学校教育局】の実施に当たり、当研究会も研修会の開催やデータベースの作成等、協力してまいりました。同封したリーフレットは、本事業の成果をまとめたものです。